

SIRE

CONTENTS

本団、セカンドクロップ娘牛が
2008北海道ホルスタイン
ナショナルショウで活躍する!! **2**

荒々しくも美しい洞爺湖を望む牧場
～(有)レークヒル牧場を尋ねて～ **4**

2008-II 新規種雄牛の紹介 **6**

世界の名血を輸入受精卵で
お届けいたします!! **11**

期待される
『北勝隆25』の現況について **14**

サイア

10

平成20年10月15日号

2008 October

Vol.372



(左より)
ロイヤルオーク アルド ジュエル
本別町/前田 友司氏 所有 母の父/インディアンヘッド レッド マーカー ET
センバ マギー ライト ウィン
天塩町/泉波 展幸氏 所有 母の父/マラトーン マスコット アテイダス ET

YOGAWA

社団法人
ジェネティクス北海道
GENETICS HOKKAIDO assoc.

〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地 北農ビル13F
【業務部】TEL(011)242-9645 【改良部】乳牛改良課(011)242-9646
FAX(011)242-9651 肉牛改良課(011)242-9647

●道北事業所 TEL(0166)57-6111 FAX(0166)57-6113 ●十勝北見事業所 TEL(0156)62-2158 FAX(0156)62-2150
●道東事業所 TEL(0153)72-4554 FAX(0153)72-1325 ●十勝清水種雄牛センター TEL(0156)62-2158 FAX(0156)62-2150
●道央広域事業所 広域TEL(011)375-4395 道央TEL(011)375-4422 FAX(011)375-2330 ●道央種雄牛センター TEL(011)375-3939 FAX(011)375-2330

<http://www.genetics-hokkaido.ne.jp>

本団、セカンドクロップ娘牛が 2008 北海道ホルスタイン ナショナルショウで活躍する!!

2008北海道ホルスタインナショナルショウが、平成20年9月27日(土)・28日(日)、2010年の第13回全日本ホルスタイン共進会・第5回全日本ジャージー共進会開催予定地である勇払郡安平町早来新栄の北海道ホルスタイン共進会場にて、北海道ホルスタイン農業協同組合主催により開催されました。オフィシャル・ジャッジは山田光男氏(別海町 酪農家)、アソシエート・ジャッジは高橋忠司氏(オール ジャパンブルーダーズ サービス(株))でした。

全道各地の予選を勝ち進んだ代表牛390頭(岩手県 2頭・長野県・新潟県・徳島県・栃木県各1頭の計6頭を含む)優秀な乳牛が出品され盛大に開催されました。

会場へは多くの見学者が集い道内はもとより府県、海外からお客様も訪れ、当ショウへの関心の高さが感じられました。

本団繫養種雄牛のセカンドクロップ経産牛でジェスロとウイナーの娘牛が1等賞に入賞しました。

JP3H03479 ロイレーン ジェスロ ETの娘牛が14頭出品で5頭入賞しました。

1. 第7部 後代検定娘牛2歳クラス

- 1等賞1席(ベストアダー)アローメープル カーネル ジェスロ ビー フタゴ
母の父:グレンドラモンド カーネル ET/根室市 矢部公夫氏 所有
- 1等賞3席 ジョハナ ジェスロ ローラ
母の父:マートン マスコット アデイダス ET/別海町 早坂一彦氏 所有
- 1等賞4席 エルムレーン クリスタル ジェスロ ベギー
母の父:リステル ラデュック ET/恵庭市 (有)福屋牧場 所有

2. 第10部 ジュニア3歳クラス

- 1等賞6席 エメラルド ローリン コースト ジェスロ
母の父:マランダ ローリン ET/白糠町 松田浩二氏 所有

3. 第13部 5歳クラス

- 1等賞2席(2ndベストアダー)マウントエース ロイレーン カイト
母の父:レーガングレスト エルトン ダーハム ET
別海町 安部克寿氏 所有

JP3H51851

ラビッド ベイ ウイナー ET
の娘牛1頭が入賞しました。

1. 第7部

後代検定娘牛2歳クラス

- 1等賞5席
ラツキー デシア ルーテル ウイナー
母の父:デキシリー ルーテル ET
安平町 本野仁一氏 所有



ラツキー デシア ルーテル ウイナー



アローメープル カーネル ジェスロ ビー フタゴ



ジョハナ ジェスロ ローラ



エルムレーン クリスタル ジェスロ ベギー



エメラルド ローリン コースト ジェスロ



マウントエース ロイレーン カイト

今回のショウで、第7部 後代検定娘牛2歳クラスに25頭の出品がありました。
その中で、セカンドクロープ評価成績を持つ種雄牛3頭の娘牛を紹介します。

1. JP3H51825 テスクホーム マーティ トレビノ ET

【父系血統】マーティ×マンデル×バリエント ロツキー×ローテート

【特徴】母系は“エボニー”ファミリーで、現在、BW マーシャル系が多い中、アウトクロス種雄牛として高能力・好体型娘牛の生産が期待されます。

ベギトレビノ プライス 幌延町 西村俊希氏 所有 母の父:ロンドンデール エスウインド マツク ET
タナベ ルドベス トレビノ ET 枝幸町 田辺谷重信氏 所有 母の父:ハイデンビュー ベスト

2. JP3H51853 サンデイバレー バレット ET

【父系血統】アメル×ベルウッド×サウスウインド×ネットボーイ

【特徴】母系は“サウスウインドケイ”ファミリーで、
能力・体型に優れた息子・娘牛を生産している
ブライアントが母牛で、乳用性に富む好体型で
好乳器の娘牛を生産しております。

ネリシー デニセス デル バレット 鶴居村 清水忠志氏 所有
母の父:レーガンクレスト エルトン ダーハム ET



ベギトレビノ プライス



タナベ ルドベス トレビノ ET

3. JP3H51821 ノリーレーク マーティ フロスト ET

【父系血統】マーティ×ベル エルトン×リードマン×ネットボーイ

【特徴】乳器の付着形状に優れた好体型娘牛を生産しております。

パイニーヒル パーカー フロスト 別海町 前嶋洋希氏 所有
母の父:パーカー エアロ ウエード ET

今回、出品された全ての本団種雄牛娘牛を紹介できませんでしたが、多くの娘牛を出品頂き誠にありがとうございました。

来年度には、母系が“デアリア”ファミリーにレーガンクレスト ランツ ET【父:ルーク×母:サウスウインド ケイ】の交配による、好体型・高乳成分率で注目されている、JP3H52254 レーガンクレストBE ランツ デニス ETと今回のショウで岩本勝男氏(積丹町)が出品した、タンロツク ラピスビー オパール【母の父:シケマスター エア マグナ ET】の父 JP3H52304 レーガンクレスト ランツ ドミトリー ETの両種雄牛などが新たに加わり、本団セカンドクロープ種雄牛の娘牛が益々活躍してくれると期待しておりますので、酪農家の皆様のご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。



ネリシー デニセス デル バレット



パイニーヒル パーカー フロスト

荒々しくも美しい洞爺湖を望む牧場

～(有)レークヒル牧場を尋ねて～

今年7月、G8環境サミットの開催地として注目を浴びた北海道洞爺湖の美しい情景は、皆さんの記憶にまだ新しいと思います。

洞爺湖は4市町にまたがる支笏洞爺国立公園に位置するカルデラ湖で、中心に火山活動によりぼっかり姿を現した中島、北には蝦夷富士とも呼ばれる荘厳な羊蹄山を望み、また南には今なお活動を続ける有珠山(2000年噴火)と、現在も噴煙を上げる昭和新山が見下ろしています。

その周囲には豊かな温泉と奥深い森や溪谷、サケの遡上する清流があり、漁業と農業の資源が豊富な、まさに静と動の共存する土地なのです。

そんな魅力溢れるここ洞爺湖を見下ろす丘の上で酪農業を営む一つの家族がありました。

(有)レークヒル牧場の塩野谷さんご一家です。

○牧場紹介○

牧場の歴史は古く、明治35年、初代の平蔵氏が埼玉県より北海道札幌市に開拓入植しました。大正2年、塩野谷牧場を開設し、昭和22年、二代目が札幌市手稲宮の沢に牧場を移転しましたが、三代目の幸一さんが経営する昭和44年に札幌オリンピック市街地化のため、牧場を現在の洞爺湖町に再度移転しました。昭和52年塩野谷牧場を(有)レークヒル牧場と改名し会社を設立しました。平成3年イタリアミラノにてアイスクリーム製造を学び、敷地内に工場を設立し、平成4年にアイスクリーム製造販売(レークヒル・ファーム)を開始し、平成13年より「体験牧場」を開始しました。現在は敷地内の工場兼店舗でアイスクリームとチーズを製造販売し、レストランでは自家生産の牛肉の入ったカレーも提供しております。

牧場の経営は、四代目である孝二さんに引き継がれています。実は孝二さん、北海道酪農学園大学付属農場の臨時職員として2年間勤めた後、平成11年に従業員としてこの牧場に入り、

平成14年に幸一さんの娘である久子さんと結婚したお婿さんだったのです。まさにこの地が引き合わせたロマンス!! その後、孝二さんはメキメキと頭角を現し、現在はヘルパー組合の組合長を務めております。

孝二さんが実習に入った当時は半分の頭数だった牛群も、現在は搾乳頭数48頭となり(それでも生産調整で牛をずいぶん減らしたそうです)、一頭平均乳量9,589kg(305日)、乳脂肪3.87%、無脂固形8.71%、乳蛋白質3.30%、夏場はそのうちの2割程度をアイスクリームの製造に利用しているとのことでした。

繁殖成績は、分娩間隔380日と極めて短く、従業員にいつも言っている「治療より予防に力を入れろ」の言葉どおり、1頭1頭への目配り・気配りが徹底されている、そんな牛群だからこそこのような数値に現れてきたのでしょうか。

牛舎内も毎年石灰を塗布し清潔を意識しているため、病気の発生も少ないそうです。

牛舎、店舗の景観も美しく保たれていました。それには並々ならぬ努力があり、常に環境整備を怠りません。取材に訪れたこの日もせっせと花壇の手入れをされていました。

牛舎内を拝見して、「ん?これは?」牧場の歴史を分かりやすく紹介したパネルや開拓当時の古い農機具の展示、保定枠などが、牛舎の一角に置いてありました。酪農教育ファームに認証されており、搾乳体験を受け入れしています。

8月は修学旅行の学生を始め、洞爺湖やルスツの観光客が道内外より毎日訪れて、午前中はその対応に追われているのだそうです。

北海道の短い夏の間、牛たちは搾乳後、放牧に出され、広大な土地でのんびりと草を喰みます。なるほど、ストレスなく過ごしている牛たちは、次々に訪れるお客さんにも優しい訳です。牧場経営

は放牧主体で、平成11年から『乳牛飼養の本来あるべき姿は、放牧である。』と考え放牧に取り組みました。放牧開始後2～3年は乳脂肪率の低下で苦労しましたが、グラス ロール サイレージを積極的に給与し、乾物摂取量を増加させて改善したそうです。昨今の購入飼料価格が高騰するなかで、現在よりも濃厚飼料給与量を減らさなければならぬ状況のなか、放牧主体とコーンサイレージ通年供給によって、飼料自給率を向上させて、酪農所得の確保を図るなどの努力が認められ、今年9月17日～18日に北海道で行われた第8回 放牧サミット【主催(社)日本草地畜産種子協会】の現地検討会場に選ばれ、優秀な草地と飼養管理が全国の参加者に披露されました。

○洞爺湖サミット裏(?)話○

サミット…と言えばG8環境サミットの開催時、(有)レークヒル牧場は多大に貢献しました。収穫を早々に終らせた牧草地内にアスファルトでヘリポートを作り、放牧地内に砂利を敷きサミット関係者の駐車場とテントを設置しました。期間中、制限区域内でのトラクター作業は禁止され、開催前2週間近くは店舗の営業は停止、近所のトラクターや集乳車が通るのにも通行許可証と免許証の提示が必要で、交差点の入り口には機動隊と警察官がズラリ並んで物々しい雰囲気だったようです。



皆さんは「3R」をご存知ですか？ わが国のもったいない精神を基にした「Reduce」ゴミの削減、「Reuse」再使用、「Recycle」再生利用です。私たちの現代生活にも少しずつ浸透してきたこの考えは、そんなに大変な事でも難しい事でもありません。外出時にマイバッグを持参する(1日62gのCO2削減)、運転中の急な加速をしないよう心がける(1日73gのCO2削減)など、自分にできる事から少しずつ取り組める3Rですよ。この美しい日本の風景を未来へ残す為に、私たちひとり一人が意識し取り組んでいきませんか？

道央広域事業所 吉岡 勇氣

レークヒル牧場
塩野谷さんご一家
(上段左より)
久子夫人、三男 勝也くん、
四代目 孝二さん、次男 暁臣くん、
三代目 幸一さん、長女 美奈ちゃん、
長男 聡大くん

米国ブッシュ大統領が到着した時、孝二さんは不在でしたが奥さんと子供さんの目の前を通る姿に手を振ることが出来たそうです。

現在、砂利は撤去し元の放牧地に戻りつつありましたが、アスファルトはそのまま残されており、何とも不思議な光景でした。

私が訪れたのは真夏の暑い日で、店舗内は夏休みの親子連れやカップルでごった返し、アイスクリームを待つ長蛇の人、人、人。外には羊蹄山を望む広い芝生があり、ボールやバトミントン等の遊具が無料で貸し出され、訪れた人々はアイスクリームを手にゆっくりのんびり休日を過ごしていました。

世界が注目したこんな素敵で、牛と人と地球に優しい酪農業を営んでいる塩野谷さんご一家は生き生きとした表情をカメラに向けてくれました。将来の五代目がこの中にいることを大いに期待しながら、私はこの地を去りました。

○最後に…○

皆さんは「3R」をご存知ですか？ わが国のもったいない精神を基にした「Reduce」ゴミの削減、「Reuse」再使用、「Recycle」再生利用です。私たちの現代生活にも少しずつ浸透してきたこの考えは、そんなに大変な事でも難しい事でもありません。外出時にマイバッグを持参する(1日62gのCO2削減)、運転中の急な加速をしないよう心

2008-Ⅱ 新規種雄牛の紹介

JP3H53112 レーガンクレストアルド ライト

父 :サンデイバレー フォービツデン ET

【父:ブラックスター エモリー×父の父:ブラックスター】

母 :ミスダイナモ ウイン ダスター ET

【父:ウインチエスター×父の父:クレイタス】

母の母:カントトウエイ ダスター ダイナモ ET

【父:ダスター×父の父:ブラックスター】

母の祖母:カントトウエイ エルトン ダイス ET

【父:エルトン×父の父:ベル】

母の祖父:カントトウエイ ビースター ダイム ET

【父:ブラックスター×父の父:チエアマン】

ライトは、総合指数(以下NTP)全国第5位にランキングされ、父 サンデイバレー フォービツデン【父 エモリー×母 サンデイバレー マスコット フラン ET】の息牛です。

父 フォービツデンは、乳量が多く、乳蛋白質量の改良に貢献し、特に体型面では後乳房の幅・高さの改良に優れ、分娩難易の低い種雄牛でした。

母の祖母 カントトウエイ ビースター ダイム ET(EX-90)は、父 トウマー ブラックスター ETの代表娘牛としてよく知られ数多くの子孫が繁栄しております。

ダイムの娘牛 カントウエイカビー ドリー ET(EX-90)【父 オスデルエンデーバー ポバーカビー】がオーシャンビュー牧場に購買され後にオーシャンビュー ストーム ドリー ET(EX-93)【父 モーリン ストーム ET】など優秀な血液が広がっています。

また、代表娘牛の1頭にカントトウエイ ジョルト デイジー ET(EX-94)【父 セカンドルック ジョルト】がいます。ショウカウとしても活躍しており、デイジーの子孫も現在、世界各国のAIセンターから注目を集め、契約交配が行われています。

母 ウイン ダスター ET は、乳用強健性に富んだ父 レデスマナー ウインチエスター ET(VG-88)【父 エアロスター×母 レデスマナー トップガン ジェミニ ET】の娘牛で輪郭鮮明で乳用性に富み、力強さも備えており、特に



乳器は資質に富み、乳頭の長さ・配置が理想的で機能性に富んだ母牛でした。

ライトは能力と体型のバランスのとれた種雄牛であり、能力面では、乳量+2,223kg(全国第6位)、無脂固形分量+163kg(全国第9位)であり、特に乳蛋白質量+57kgは全国第2位にランクされ

る高能力種雄牛です。また、3頭の娘牛写真からも十分お分かり頂けます、均一性の高さ、乳用強健性に優れ、鋭角性に富んだ骨格に加え、特に後乳房の幅、乳房底面の高さに優れた、好体型種雄牛です。

JP3H53065 キヤロル ガーター ビギナー ET

父 :ウエルカム ガーター ET 【父:リツク×父の父:レイバン】

母 :カーレルペイト MN ビギニ ET【父:ウインチエスター×父の父:クレイタス】

母の母:インザブル MNTN ボンネット 【父:マウンテン×父の父:ローヤルテイ】

母の祖母:インザブル マスコット バービー 【父:マスコット×父の父:ネツド ボーイ】

母の祖々母:ハフエヌパフ リードマン ベベ ET【父:リードマン×父の父:トラデシヨン】



カーレルペイト WN ビギニ ET



ゼラローズ ビギナー モスライス 大樹町/建木 洋典氏 所有 母の父/サマーシード イグニター ET

ビギナーは、NTP全国第8位にランキングされ、今回公表された父 ウエルカム ガーター ET【リツク×マウンテン×ベルマン×メルウツド×ステディ】の息牛3頭の内の1頭で、高能力アウトクロスブルとして注目された種雄牛です。特に尻幅・後乳房の高さ・幅に優れ、肢蹄・乳用性・強さを兼ね備えた理想的エリート娘牛を数多く輩出しました。

本牛は、本団で実施している『エリート造成プログラム』でアメリカより導入した受精卵由来の種雄牛です。

母 ビギニは、好体型(3歳VG-87・乳器-EX)のウインチエスターの娘牛として知られ、輪郭鮮明で中軀の長い、資質に富んだ好乳器のエリートカウでした。また、祖母 ボンネット(5歳EX・乳

器-EX)も好体型のマウンテンの代表娘牛であり、長命性に深く関わる機能的な体型を備えたカウファミリーです。

ビギナーの特徴として能力面では、乳蛋白質量+57kg(全国第7位)、無脂固形分量+167kg(全国第7位)、乳脂量+54kg(全国第8位)と、三拍子揃って乳成分量改良に貢献し、あまり大きくなく鋭角的で乳用強健性に富み、後乳房の幅に優れた好体型牛です。

また、ビギナーのフルシスター(湧別町 中原牧場)も現在NTP上位で活躍しており、本団は現在も当ファミリーからの優秀な雌牛との計画交配に取り組んでいます。

JP3H52938 ヘンカシーン ヒラリー エア マグナ ET

父 :シケマスター エア マグナ ET 【父:エアライナー×父の父:メルウード】
 母 :ヘンカシーン ヒラリー デイモンド 【父:ダイヤモンド×父の父:リードマン】
 母の母:ヘンカシーン ヒラリー ホワイト メイソン ET【父:メイソン×父の父:リンデイ】
 母の祖母:ヘンカシーン エム ヒラリー ET 【父:ホリデイ×父の父:ネツド ボーイ】
 母の祖々母:ヘンカシーン マーク マーシ 【父:チーフ マーク×父の父:アーリンダ チーフ】



ヘンカシーン ヒラリー デイモンド



ビー ヒラリー デイモンド 別海町/佐藤 成寿氏 所有

マグナは、NTP全国第15位にランキングされ、父 シケマスター エア マグナ ET【エアライナー×ソー×クレイタス×ローテート】は、アウトクロス牛として、肢蹄改良に貢献する種雄牛作出を目的として、北海道湧別町 五島 順二牧場の著名な“ヒラリー ファミリー”への計画交配で生産されました。

“ヒラリー ファミリー”についてはご存知の方が多く、高能力・好体型で、繁栄している代表的なファミリーのひとつです。（“ヒラリー ファミリー”の詳細は、サイアVol.362・371を参照ください。）

母 デイモンド(VG-88 乳器VG)は、ヘンカシーン ホワイト メイソン(EX-91)【父 メイソン】の娘であり、セカンドクロップでNTP全国26位にラ

ンクされた、高能力・好乳器のJP3H52078 ヘンカシーン トップドリーム ET【父 テスク】と同母きょうだいになります。

また、ダイヤモンドの娘牛 ヘンカシーン ヒラリー デイ ハーシエル(VG-89)【父 ハーシエル】は、雌牛評価成績全国第1位(2008-II)にランキングされました。

マグナの評価成績も母系「ヒラリー」譲りの高能力牛で、特に乳蛋白質量+56kg(全国第3位)、無脂固形分量+159kg(全国第11位)であり、鋭角的で乳用強健性に富み、体貌と骨格に優れた好体型牛です。

さらに、アウトクロス種雄牛として利用可能なのでより広範囲への交配が可能であるのも魅力です。

JP3H53020 ゴールデンオークス ジョーダン ET

父 :ウエルカム ガーター ET 【父:リツク×父の父:レイバン】
 母 :エルムブリンク ウインチエスター ジョイ ET【父:ウインチエスター×父の父:クレイタス】
 母の母:ミス エルムブリンク ルーク ジョシー ET 【父:ルーク×父の父:クレイタス】
 母の祖母:プリンセス JPS ジヤズ ET 【父:オスカー×父の父:ネツド ボーイ】
 母の祖々母:スプリングフオート マーク ジヤスミン 【父:チーフ マーク×父の父:アーリンダ チーフ】



エルムブリンク ウインチエスター ジョイ ET



ジヨーダンの母の姉妹 エルムブリンク ジョシズ ローリー ルーベル ジヨーダン メイソン 雄武町/佐々木 英一氏 所有 母の父/ホリム ボードウイジン



ジヨーダンは、NTP全国第19位にランキングされたガーターの息牛です。

ファミリーは、現在NTP全国第23位にランキングされ活躍しているJP5H52577 テーウエーブ J シグナス (NLBC所有) 【ジェフアーソン×コンビンサー×ルーク×オスカー】の母の母 ミス エルムブリンク ルーク ジョシー ET (VG-89) であり、母の祖母 “プリンセス JPS ジャズ ETファミリー” の代表娘牛として、能力、特に乳脂肪量および成分率改良の遺伝力が高いことでも知られております。

ジヨーダンの母 エルムブリンク ウインチエスター ジョイ ET (VG-88) も際立った乳用性と高い泌乳能力を備え、なおかつ高い乳成分率を維持しておりました。

乳脂肪量 +64kgで全国第3位にランキングされ、乳脂肪率の改良にも貢献しており、資質に富み、中躯が長い、『鋭角的で乳用強健性に富む好体型、高乳脂量と高成分率』の娘牛が生産されております。

JP3H52978 タイディブルツク ダッチボーイ ウイル ET

父 :シルダール ビーダプリュー ダッチ ボーイ ET 【父:ベルウッド×父の父:メルウッド】

母 :タイディブルツク セル ウエンディ ET 【父:ウインチエスター×父の父:クレイタス】

母の母:タイディブルツク セル クララ ET 【父:セルシアス×父の父:ベルマン】

母の祖母:タイディブルツク シエルビー エルトン ET 【父:エルトン×父の父:ベル】

母の祖々母:タイディブルツク サリー ネット ボーイ

【父:ネット ボーイ×父の父:カバリア】



タイディブルツク セル ウエンディ ET



ブイエス ウイル タイディ 苫小牧市/溝口牧場 所有 母の父/ ハノーバーヒル スカイバツク ET

ウイルは、NTP全国第44位にランキングされているダッチボーイの息牛です。

ダッチボーイ【ベルウッド×レーザー×インスピレーション×トニー】は、早期のベルウッドの息牛として注目を集め、特に乳蛋白質量の改良が顕著で、セカンドクロップ成績においても乳蛋白質量(+45ポンド)、長命性(+2.6)、体細胞数(+2.86)と評価が高く好評です。

母系は、“タイダイブルック サリー ネット ボーイ”のファミリーであり、乳成分の改良に貢献しています。当ファミリーからは数多くの種雄牛が世界中で活躍しており、中でもオランダのHG93061 エタ

ゾン アジソン【マウンテイン×エルトン×ネット ボーイ×パテント】、わが国ではJP4H09198 ロードビュー タイデイビー スクリーチ ET【ベルウッド×エルトン×ネット ボーイ×パテント】や P5946 タイデイブルック ジェファアソン ET【ジャボット×エルトン×ネット ボーイ×パテント】が活躍しております。

ウイルは、乳脂肪量 +56kg(全国第6位)にランキングされる高能力牛であり、鋭角的で乳用強健性に富み、後乳房の幅、乳頭配置に優れた娘牛が生産されております。

JP3H53120 プロブストランド ガーター イーコン ET

父 :ウエルカム ガーター ET

【父:リック×父の父:レイバン】

母 :プロブストランド エルシー エラ

【父:ブラックスター エモリー×父の父:ブラックスター】

母の母:プロブストランド ノック エルシー ET 【父:エルトン×父の父:ベル】

母の祖母:プロブストランド ニフテット ノック ET【父:チーフ マーク×父の父:アーリнда チーフ】

母の祖父:プロブストランド ニフテイ ニフテット ET【父:ネット ボーイ×父の父:カバリア】



プロブストランド エルシー エラ



クリスタル ライト エディー 広尾町/小西 貞氏 所有

イーコンは、NTP全国第24位にランキングされた好体型のガーターの息牛です。

母 プロブストランド エルシー エラ(EX-91)の父は ブラックスターの代表種雄牛 エモリーであり、好体型、特に肢蹄と乳器の良さと、高能力で定評があります。

本牛は、父 ガーターとの組み合わせにより、決

定得点 +1.75(全国第7位)、肢蹄 +1.12(全国第8位)、乳器 +1.47(全国第10位)にと安定した改良度を表わし、ガーター息牛でもトップクラスの好体型種雄牛として人気を集めています。

特に、乳房底面の高さ、後乳房の付着の高さ及び幅の改良に貢献します。

乳牛改良課 藤田 功

世界の名血を輸入受精卵でお届けいたします!!

ブレイデール ジプシー グランド VG-88-37 スター(カナダ最高獲得)

世界の乳牛改良界をリードする“カウファミリー”としてカナダでは、“ローリー シーク”および“ジプシー グランド”ファミリーが注目されています。

その一翼を担う「ブレイデール ジプシー グランド VG-88-37スター」は、オンタリオ州カンバーランドのブレイデール牧場で誕生し、21世紀の到来を待ちわびたかのようにLPI上位種雄牛が輩出され、200H4054ブレイデール グッドラック ET【父:メガバツク】を始め、200H3071ブレイデール スパイ ET【父:ストーム】、200H3070ブレイデール フリーマンET【父:ストーム】、200H3101ブレイデール フリーランス ET【父:エアロライン】等が上位にランキングされ一躍脚光を集めました。

“ジプシー グランド”は特に突出した乳用性と乳器の付着形状の良さに加え、高乳脂肪率を子孫に継承する遺伝力の高さで定評があります。

現在も彼女の子孫は、CLPI(2008-08)上位30位内に5頭(1位、16位、20位、25位、28位)が選抜されており、世界で最も注目されている“エリート カウ ファミリー”のひとつとして、世界各国のAIセンターからの契約が多いことでも知られております。

2003年にはカナダ カウ オブ ザ イヤーに選抜され、また、ホルスタインインターナショナル誌の2006年グローバル カウ オブ ザ イヤーにも選抜されております。

現在、ショウ カウおよびエリート カウ生産の種雄牛として世界で最も信頼され人気のある、200H3205ブレイデール ゴールドウイン【父:ジエムズ×母の父:ストーム】祖母に当たる等、乳牛改良界において無くてはならない大きな存在感のある“カウファミリー”は今なお成長し続けております。

誕生まで

1985年、ブレイデール牧場主 テリー・ビートン氏がカナダのトップレベルの遺伝子を牧場に導

入しようとしたのが始まりで、その年のサニーロッジセールで購入したのが2歳のエレベーションの娘牛 サニーロッジ エレベーション ヤン(ジプシー グランドの祖々母)でした。当時、彼女はVGでなかったためギャンブルのような購入でしたが、中型サイズで乳器が特にパワフルでした。

2産分娩後にVGとなり採卵を繰り返しファミリー繁殖に力を注いでおりました。

ヤンの最初の娘牛は、チーフ マークによるサニーロッジ チーフ ビック ET(ジプシー グランドの祖母)で、カナダのインデックスでNo.1となり一躍注目を集め、AIセンターに24頭の候補種雄牛を輩出しました。

ファミリーの特徴である付着の強い乳器と高い乳脂肪率がどの息牛にも継承されていることが判明され、唯一不足していたのが乳量でした。そこで乳量をカバーしようと交配したのがエアロスターであり、チーフ ビックには2頭のエアロスターの娘牛がおり、その内体型の良い方であったブレイデール ムーンリバーは多くのAIセンターの契約を受けて採卵を繰り返しましたが、不運にも受精卵は得られず、その後、彼女は日本へ販売されました(栃木県酪農試験場導入)。

唯一残された ムーンリバーの初産分娩時のグランドによる娘牛が「ブレイデール ジプシー グランド」でした。このグランドとエアロスターの交配は、ファミリーに足りなかった乳量を増幅させ大変優れた交配となりました。

“ジプシー グランド”の子孫

高い遺伝力を示していた“ジプシー グランド”の血液はカナダ中に行きわたり、ルドルフによるブレイデール チータ ET(アルバータ州・リートベン牧場)とエアロラインによるブレイデール オールト ET(ケベック州・コムスター牧場)の2頭がEXを獲得しました。また、ベルウッドによる娘牛ブレイデール クレアベイント ET(オンタリオ州・ブライリ

ー牧場)においても高い泌乳能力を示しており、日本へも多くの受精卵が導入され、今でもエリートカウとして活躍しております。

今日、ファミリーの中で最も大きな印象を与えたのがストームによる2頭の娘牛です。

ブレイデール セカンド カット ET(オンタリオ州・ジレット牧場)はLPI第28位にランキングされており、彼女には2頭のブリッツによる娘牛 ジレット ブリッツ セカンド ウインド ET(ジレット&T-Wave ホルスタインズ所有)はLPI第1位とその娘でミスターサムを父とするジレット ミスター サム セカンド ステップ(ジレット&T-Waveホルスタイン所有)が第16位、ジレット ブリッツ S カット ET(ジレット&T-Wave ホルスタインズ所有)が第20位、そしてアレンによる娘牛 ジレット アレン SC ゾーン ETが第25位にランキングされ、世界中から注目されるエリートカウとして活躍しております。

また、もう一頭のストームの娘牛ブレイデール ベ

イラートウイン ET(カナダ・ジエンアイベック シンジケート所有)はAIセンターに14頭の息牛を送り出すほどブルダムとして高い評価を得ており、インクワイアーやイグナイターの息牛がLPIでも上位にランキングされておりますが、中でもジエイムスによる息牛ブレイデール ゴールドウインは体型改良スペシャリストのサイアー オブ サンとして活躍しております。この種雄牛は、ファミリーの特徴でもある乳用性と付着の強い乳器また高い乳成分率の改良に優れており、セカンドクロップ娘牛が加わった現在でもカナダLPI第2位、アメリカTPI第7位と上位にランキングされております。雌牛評価でも北米で上位にランキングされており、ゴールドウインによる娘牛は現在のブルダムとして人気が高く、ショウリングでも活躍が著しい種雄牛の一頭で、“ジプシー グランド”ファミリーは今後益々大きく発展していくものと期待されております。

乳牛改良課 伊藤 克美

1. GHW-358 ジレット ルーイー セカンド オピニオン ET (VG-86-3YR-カナダ)

父:ウイルハート イー ルーイ ET

【父:ブラックスター エモリー×母の父:マスコット】

×母:セカンド カット

オピニオンは、“ジプシー グランド”ファミリーのなかでも現在カナダで最も高いインデックス ファミリーを形成している「セカンド カット」の娘牛で高能力を発揮し高インデックスを期待されます。



2. GHW-523 ミステイ スプリング ショツテル ブリーズ (VG-87-2YR-カナダ)

父:ピクストン ショツテル ET【父:エムト×母の父:エアロスター】

×母:ジエンアイベック チャンピオンブルー ET【父:チャンピオン】

×祖母:ブレイデール ベイラートウイン ET

【父:ストーム】×祖々母:ジプシー グランド

ブリーズは、カナダでNo.1のショツテルの娘牛と評価されています。

極めて優れた体型、乳器であり、血統面でも祖母トウインはゴールドウインの母であり、祖々母は“ジプシー グランド”です。



♀ プレイテール ムーンリバー ET(父:エアロスター) 94年栃木県酪農試験場へ移動

♀ プレイテール ジブシー グランド(父:ギルバック グランド)

- ♀ プレイテール クリアベイト ET(父:ベルワード)
- ♀ セノファーム コンビナー ポイント ET(父:コンビナー)
- ♀ セノファーム コンビナー ポイント 2 ET(父:コンビナー)
- ♀ タンロック クレアムン アーロン エー ET(父:アーロン)
- ♀ タンロック クレアムン アーロン ビー ET(父:アーロン)
- ♀ グローバルスター コツパー ファースト ET(父:エルトン コツパー)
- ♀ グローバルスター コツパー セカンド ET(父:エルトン コツパー)

♀ プレイテール ジブシー ローズ ET(父:メイソン)

♂ プレイテール ゲツドラック ET(父:メガバック)【200H4054】

♀ プレイテール チータ ET(父:ルドルフ)

♀ プレイテール オールト ET(父:エアロライン)

♂ プレイテール スパイ ET(父:ストーム)【200H3071】

♀ プレイテール ベイラー トウイン ET(父:ストーム)

♂ プレイテール ゴールドウイン(父:ジェイムズ)【200H3205】

♀ ジェンアイバック チャンピオン ブルー(父:チャンピオン)

♀ ミステイ スプリングス ショツテル ブリーズ(父:ショツテル)【GHW-523】

♀ プレイテール セカンド カット ET(父:ストーム)【CLPI+3576 No.28】

♂ シレット ファイナル カット ET(父:インクワイア)【200H3280】

♀ プレイテール イグニター グランド ET(父:イグニター)

♀ シレット ルーイ セカンド オビニオン ET(父:ルーイ)【GHW-358】

♀ GT ウェーブ SC イグニター 卍 ET(父:イグニター)

♀ シレット アリッツ セカンド ウインド ET(父:アリッツ)【CLPI+4465 No.1】

♀ シレット MR サム セカンド ステップ(父:MR サム)【CLPI+3746 No.16】

♀ シレット タイタニック ウインド ツア(父:H タイタニック)【CLPI+3300 No.53】

♀ シレット アルン SC ザーン(父:アルン)【CLPI+3641 No.25】

♀ シレット アリッツ エス カット ET(父:アリッツ)【CLPI+3687 No.20】

♀ シレット アリッツ セカンド ウェディング(父:アリッツ)【CLPI+3505 No.33】

♂ プレイテール フリーマン ET(父:ストーム)【200H3070】

♀ アサギリ メガバック グランド ET(父:メガバック)

♂ プレイテール フリーランス ET(父:エアロライン)【200H3101】

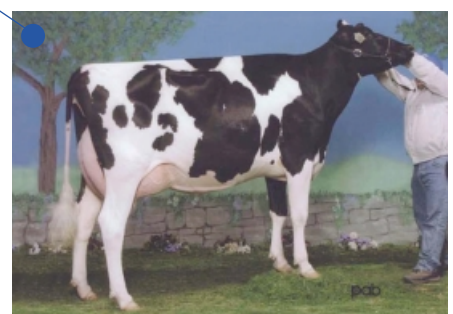
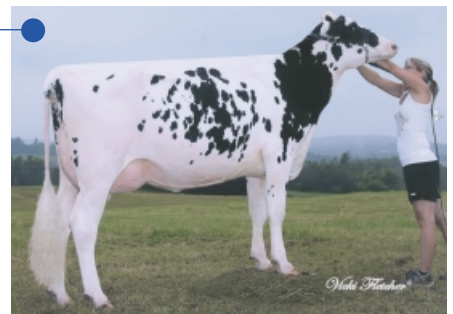
♀ アサギリ メガバック ムーンリバー ET(父:メガバック)

♀ プレイテール バック タク ET(父:コンビナー)

♀ ノース ダイヤモンド ジブシー ランツ ET(父:ランツ)

♀ ダイアファーム ジブシー エアロ ET(父:ウェード)

♀ プレイテール ウェード ムーンリバー ET(父:ウェード)



期待される『北勝隆25』の 現況について

H黒-125 北勝隆25 平成13年3月24日産 82.7点



血統

平茂勝	第20平茂	気高	豊参	第5栄光
		第13ひらしげ	たけもと	錦福
	ふくみ	宝勝	気高	豊参
		はつこ	第10ひらしげ	橋本
第17たかこ	隆桜	第8気高	気高	気高
		ほりぞえ1	気高	気高
	はらだ	福花5	豊川	
		つるあき3	藤花	
	はなかわ3の8	美福10	森井	
		第20平茂	なら	隆信
はなかわ3	第7糸桜	第14茂		
	きくひめ4	晴美		
		気高	豊参	
		第13ひらしげ	気高	
		第33気高	気高	
		はなかわ	豊川	

血縁係数：気高 44.2% 藤良 5.9%
土井 0.4% 熊波 0.3%

産地：島根県出雲市 生産者：勝部明美氏

今日、黒毛和種の大型化が進み、家畜市場等での要望も同様となっており、気高系種雄牛が全国の家畜市場を席巻している状況となっております。

近年、生産者からも気高系大型種雄牛の造成を熱望する声が殺到するなか、登場したのがH黒-125『北勝隆25』です。

『北勝隆25』は、島根県出雲市で繁殖・肥育・種雄牛造成を一貫して営む勝部牧場で生産され、母の『第17たかこ』は繁殖者である勝部明美氏に見初められ宮崎県から導入された優良雌牛で、

産子成績も優秀です。

血統構成は、気高系の血を色濃く引いており、現在の生産者からの希望に合う、魅力的な種雄牛です。

『北勝隆25』は、平成18年1月に間接検定が終了し、気高系の大型種雄牛であるとともに本団繋養種雄牛の中で、脂肪交雑においては歴代2位、枝肉重量408kgおよびD.G.1.12は、堂々の歴代1位の成績でした。

■間接検定成績

平均 (10頭)	終了時体重 (kg)	枝肉重量 (kg)	D.G (kg)	ローズ芯面積 (cm ²)	バラの厚さ (cm)	皮下脂肪の厚さ (cm)	歩留基準値 (%)	筋間脂肪 (cm)	屠体長 (cm)	脂肪交雑
	687	408	1.12	49	7.0	2.1	73.4	6.9	153	3.6

■現場検定	頭数	月令	上物率	枝肉重量	左半丸重量	ローズ芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	歩留基準値	BMS	肉の色沢等級	きめしまり等級	脂肪光沢質等級
平均	39	28.9	53.8%	443.9	221.6	54.2	7.8	2.7	73.7	5.6	3.7	3.6	5.0
標準偏差		1.30		44.7	22.4	7.4	0.9	0.9	1.4	1.8	0.9	0.8	0.2
雌	28	29.3	42.9%	437.9	218.3	53.9	7.8	2.9	73.5	5.5	3.7	3.5	5.0
去勢	11	27.9	54.5%	459.2	229.9	55.0	7.9	2.2	74.1	5.8	3.7	3.7	5.0

育種価	枝肉重量		ローズ芯面積		バラの厚さ		皮下脂肪厚		歩留基準値		脂肪交雑基準値		近交係数 (%)	頭数 (頭)
	育種価 (kg)	正確度	育種価 (cm ²)	正確度	育種価 (cm)	正確度	育種価 (cm)	正確度	育種価 (%)	正確度	育種価	正確度		
	71.206	0.937	6.806	0.926	1.066	0.916	-0.115	0.936	0.870	0.934	2.038	0.938	6.3	40

また、毎年本団 種雄牛産子を対象として開催しております平成18年度『第3回 ジェネティクス 北海道 黒毛和種枝肉共励会』において、現場後代検定材料牛が出品され、堂々の最優秀賞、優秀賞を獲得しております。

審査委員長である(社)日本食肉格付協会 北海道支所 帯広事業所 曾谷所長の審査講評で

は、「最優秀賞を獲得した枝肉の形状が良好でボリューム感もあり、モモへのサシの抜け状況も、今回のトップクラスで、僧帽筋、背半棘筋・広背筋は大きく、きめ細かくサシが入っており、光沢・肉色ともに良好で、肉の締まりも良好でした…」と高い評価をいただきました。

上記の枝肉共励会の最優秀賞と優秀賞を含む、

第3回(平成18年度)ジェネティクス 北海道黒毛和種枝肉共励会

最優秀賞 優秀賞



●肥育者：音更町 小助川 昌司氏
母の父：美福 母の祖父：秀香20
枝肉重量：433kg ロース芯面積：69cm²
BMS：No.10 格付：A-5



●肥育者：音更町 小助川 昌司氏
母の父：糸晴波 × 母の祖父：安福金
枝肉重量：479kg ロース芯面積：54cm²
BMS：No.9 格付：A-5



H黒-125 × 美津照 × 北国7の8 307kg(側望)



H黒-125 × 美津照 × 北国7の8 307kg(後望)

39頭の現場後代検定の結果、平成19年3月に公表された北海道種雄牛育種価では、脂肪交雑で堂々の第4位のデビューとなりました。

その後、平成20年3月公表の北海道種雄牛育種価において、枝肉重量71.206kg、脂肪交雑2.038と共に高い育種価を示し、2期連続で脂肪交雑育種価第4位となり、産肉能力の高さが証明されております。

平成19年度より、『北勝隆25』産子の市場上場頭数が増加傾向にあり、全体的に見て発育の良い、骨格、特に尻と肢蹄のしっかりとした素牛が上場されております。



H黒-125×北国7の8×忠福 307kg(側望)



H黒-125×北国7の8×忠福 307kg(後望)



H黒-125×糸福(岐阜)×安福(岐阜) 369kg(側望)

また、雌については繁殖牛に適した伸びのある産子が上場されており、今後の北海道の繁殖牛を担って行くのに十分な、北海道和牛らしい産子となって自負しております。

市場上場時においては、発育の良さ故に足長に見えたり、背幅に物足りなさを覚えるものもありますが、それが子牛らしさであり成熟するに従い、北海道和牛らしい雄大な体積を持つ満足なものへと変わって行く事が検定成績等で実証済みです。

子牛市場取引において、過去2年間のデータから50万円以上の高額取引牛81頭の交配内容を調査したところ、糸系の「北国7の8」、気高

系の「平茂勝」、田尻系の「福栄」などに交配されたものが増えております。

この結果からも気高系の種雄牛でありながら、気高系統の母牛にも相性が良いことが判明し、結果的に母体を選ばない交配しやすい種雄牛であることが実証されました。

なお、母体が「平茂勝」、「北国7の8」の場合の交配について、3代祖は「安福165の9」、「安平」、「紋次郎」、「飛騨白清」と言った田尻系統の種雄牛であった事を付け加えます。

肉牛改良課 小寺 貴幸